

福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度			
事業実施方法	直営、補助								■ 補助金				事業 開始 年度	H17 年度	経過年数
補助率	1/2等								□ その他				14 年		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
福井の伝統的民家の保存および活用を推進し、市町が実施する伝統的民家や蔵などが集積する街並み景観の保全・活用に資する事業を支援することにより集落景観のレベルアップを図り、地域の個性に合った街並みづくりを推進する。															
[事業内容]															
(1) 伝統的民家群保存活用推進地区（以下、推進地区）内での景観づくりに対する補助 ①伝統的民家の新築 外観の工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額800千円） ②伝統的民家や土蔵、門、塀の改修 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,500千円） ③一般建造物の修景 外観を街並みに調和させる工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,000千円） ④伝統的民家の空き家の活用 外観及び内部の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額3,000千円） ⑤景観づくり活動 街並みを活かした景観保全・景観づくり活動に補助する市町に対し、市町補助額の10/10（限度額200千円 地区指定後2年間のみ） (2) 福井の伝統的民家の保全に対する支援 ①推進地区外の伝統的民家及び付属する土蔵、門、塀の改修 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/6以内（限度額1,000千円） (3) ふくい棟梁講座（伝統工法の実技実習および講習）の支援（（一社）福井県建築組合連合会）対象経費の1/2以内（限度額500千円） (4) 福井の伝統的民家認定表札加工および普及PRリーフレット作成															
[受益者] 伝統的民家所有者等						[想定される受益者数] 約5,400棟（県内の伝統的民家数）									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					市町との連携状況		・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、伝統的民家の改修等を支援する市町に対し補助を実施							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・伝統的民家の改修等を20件支援（H28） ・伝統的民家保存活用推進地区を4件指定（H28）				・予算額を実績に合わせて見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	1 / 2等					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	29,231					29,231								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		43,681	40,987	39,253	29,731	29,231								
2月現計予算額の推移		28,801	22,537	17,599	17,874									
決算額の推移		27,183	21,938	16,813										
前年度までの 主な増減理由	26年度～28年度は、要望額に合わせて予算計上 29年度は、伝統的民家の改修等について、前年度実績に合わせ予算額減													
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	改修等事業件数 (目標)	(31)	(35)	(35)	(25)	(25)	改修等25件/年							
	実績	22	26	20										
活動指標	推進地区指定数 (目標)	(6)	(4)	(4)	(4)	(4)	政策合意 (H30年度末累計 推進地区35地区) 平成28年度末までに33地区指定							
	実績	6	5	4										
他県の状況	石川県、富山県はなし 〔新潟県〕 ふるさと古民家再生事業 築後概ね50年経過した住宅の再生に係る設計及び工事管理に要する費用 に対して、1/2を補助 (1,000千円限度)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井の歴史的建造物保存促進事業 他 (役割分担) ・福井の歴史的建造物保存促進事業 福井の歴史的建造物の改修等に対する支援 ・重要伝統的建造物群保存地区整備事業 重要伝統的建造物群保存地区に選定された地区内の建造物整備に対する支援 ・指定文化財保存修理等補助金 指定文化財の修理に対する支援						

福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広	
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1/2等												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、優れた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]						
[事業目的]													
市町が実施する歴史的建造物の改修補助事業に対し支援を行い、歴史的建造物の保存およびまちづくりへの活用を促進する。													
[事業内容]													
<p>(1) 歴史的建造物のうち登録有形文化財建造物 外観および公開範囲の内装に関わる部位の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/2から国費補助相当額を差引いた額の1/2以内(補助限度額1,500千円)を補助</p> <p>(2) 上記以外の歴史的建造物(指定文化財を除く) 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内(補助限度額1,500千円)を補助</p> <p>【福井の歴史的建造物とは】 (平成16年度に1,915件の建造物を調査し、内485件を「福井の歴史的建造物」として紹介) 原則として第二次世界大戦終結時までに建造され、下記の①～④のいずれかに該当するもので、県が歴史的建造物等活用推進会議の意見を踏まえ、ふるさとの象徴として保存継承していく価値があると認める建造物。ただし、指定文化財を除く。 ①地域の歴史を象徴するもの ②建築文化や生活文化を継承するもの ③民俗学的に価値のあるもの ④街並みおよび景観の整備に貢献するもの</p>													
[受益者] 歴史的建造物所有者(管理者)						[想定される受益者数] 485棟(福井の歴史的建造物)							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、歴史的建造物の改修等を支援する市町に対し補助を実施					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・福井市、越前市の歴史的建造物2件の改修に対し支援(H29)			・登録有形文化財に対して国の補助金が創設されたことを受け、国の補助金との併用を可能とし、補助対象工事に公開範囲の内部仕上げに関わる部位を追加した。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	1 / 2等													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,058				3,058									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		3,064	3,064	3,058	3,058	3,058								
2月現計予算額の推移		1,958	2,542	58	2,365									
決算額の推移		1,947	2,501	43										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	改修等事業件数	(目標)	(2)	(2)	(2)	(2)	改修2件/年							
		実績	2	3		2								
活動指標	補助事業者数	(目標)	(2)	(2)	(2)	(2)	改修2市町/年							
		実績	2	2		2								
他県の状況	石川県、富山県はなし 〔佐賀県〕 佐賀県遺産支援事業 佐賀県遺産に認定された建造物の外観保全に対し、対象経費1/2を補助 (5,000千円限度) 〔静岡県〕 観光施設整備事業 歴史的建造物を購入して休憩所、展示施設、観光案内所を整備する場 合、対象経費の1/3を補助					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井の伝統的民家活用推進事業 他 (役割分担) ・福井の伝統的民家活用推進事業 福井の伝統的民家の改修等及び景観づくり活動に対する支援 ・重要伝統的建造物群保存地区整備事業 重要伝統的建造物群保存地区に選定された地区内の建造物整備に対する支援 ・指定文化財保存修理等補助金 指定文化財の修理に対する支援						

福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広
事業主体	県、市町、景観づくり活動団体				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	(1) 10/10、(2) 1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、優れた風景を次の世代に]			関連する県の計画等		[]						
[事業目的]												
<p>福井の美しい景観を守り伝えていくために、「福井ふるさと百景」を活用し、地域団体が進める景観づくり活動を支援するとともに、市町と協力してビューポイント整備を促進するなど、地域とともに景観づくりを推進する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 景観づくり活動団体に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百景選定地におけるふるさと景観を守り育てていく景観づくり活動団体を支援する市町に対し補助 ・景観づくりのコーディネート業務等を実践でき、広域的に活動する景観づくり団体に対し補助 <p>【補助率】 10/10 (補助上限額 200千円/年) 【事業期間】 2年間 【補助対象】 地域団体：10団体 (町並みを活かした花植えや夜間景観の演出などの景観づくり活動) 広域団体：1団体 (歴史的建造物等を活用したまち歩きや、沿道の植栽のワークショップ等の活動)</p> <p>(2) ビューポイント整備を実施する市町に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百景選定地の絶景ポイントや町並みなどを眺望できるビューポイント整備を行う市町に対し補助 <p>【補助率】 1/2 (補助上限額 1,000千円/箇所) 【補助対象】 市町</p> <p>(3) ふるさと景観の保全意識の普及・啓発の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観づくり活動団体等を対象に、ふるさと景観の保全や活用、景観アセスメントを題材として、景観づくりの進め方を学習するワークショップを開催 <p>(4) ふるさと福井景観づくり懇談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者、県民代表等で組織する「ふるさと福井景観づくり懇談会」を開催 												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			市町との連携状況			・活動団体は市町に申請を行い、県は市町を通して補助を実施 ・ビューポイント整備は市町が実施					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・景観づくり団体を新たに5団体認定 (H29) ・ビューポイントを新たに2箇所整備 (H29)				・福井国体開催のため、景観セミナーの休止 (31年度以降、再開)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 317	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県、市町、景観づくり活動団体				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	(1) 10/10、(2) 1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,487				3,487									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		9,647	9,483	5,191	3,804	3,487	・福井国体開催のため、景観セミナーの休止 (31年度以降、再開)							
2月現計予算額の推移		8,647	7,883	5,191	3,804									
決算額の推移		7,064	7,284	4,615										
前年度までの 主な増減理由		・27年度は、ビューポイント整備箇所の減 ・28年度は、ビューポイント整備箇所の減 ・29年度は、景観づくり団体への補助件数の減												
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	新たな景観づくり活動に 取り組む団体数(累計)	(目標) (9)	(6)	(5)	(5)	(4)	政策合意(30年度末累計 百景活動団体認定52団体) 平成28年度末までに43団体認定							
	実績	10	6	6	5									
活動指標	ビューポイント整備箇所 数	(目標) (5)	(4)	(2)	(2)	(2)	ビューポイント整備2件/年							
	実績	6	4	1	2									
他県の状況		○普及・啓発 石川県・・・いしかわ景観大賞、俳句大会、景観教室、絵画コンクール、白山眺望スポットガイド作成、いしかわ景観づくりガイドブック作成 富山県・・・景観づくりフォーラムの開催、うるおい環境とやま賞、「ふるさと眺望点」の指定 ○審査会等 石川県、富山県・・・景観審議会を設置				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと広域景観形成事業 (役割分担) ・福井ふるさと広域景観形成事業 豊かな自然や歴史、文化等、特徴ある福井らしい景観資源が集積し、優先的な景観施策の実施が望まれる6つの景観軸において、市町が行う景観形成を支援						

福井ふるさと広域景観形成事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広	
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度	
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1/2												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]						
[事業目的] 豊かな自然や歴史、文化等、特徴ある福井らしい景観資源が集積し、優先的な景観施策の実施が望まれる6つの景観軸において、市町が行う景観形成を支援する。													
[事業内容] (1) 景観づくり・保全事業を実施する市町等に対する補助 【事業内容】県と構成市町が協議しながら、市町が進める視点場整備、植樹・植栽などの景観づくり事業や現在の景観をよりよく保全するために必要なハード事業を支援する。 【補助率】 1/2 【補助上限額】 25,000千円/軸 (2) 重要文化的景観の選定に向けた調査の実施 ・地域の人々の生活や生業により形成された本県を代表する文化的景観である「越前海岸の水仙畑」について、国の重要文化的景観選定に必要な調査を引続き実施する。 (国 1/2、県 1/4、市町 1/4)													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・県と構成市町が内容等を協議し、事業を推進					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・越前海岸水仙畑について、文化的景観保存調査（国庫補助）の実施 ・2つの景観軸について、既存の協議会等で事業計画策定				・2つの景観軸において、景観づくり・保全事業を実施				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

福井ふるさと広域景観形成事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県、市町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1 / 2												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	24,213	5,881		(諸)	2,941	15,391	国宝重要文化財等保存整備費補助金5,881千円、 市町負担金2,941千円						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移				9,800	13,220	24,213	2つの景観軸において、景観づくり・保全事業を実施						
2月現計予算額の推移				9,115	8,201								
決算額の推移				9,115									
前年度までの 主な増減理由	・29年度は、文化的景保存調査（国庫補助）の実施による増												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	広域景観軸での事業実施 軸数 (目標) 実績					(2)	事業計画をもとに事業実施						
活動指標	広域景観軸での事業計画 策定件数 (目標) 実績				(2) 2	(3)	協議会等で内容等を協議し事業計画策定						
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県・・・「新静岡県景観形成ガイドプラン」 9エリアの広域景観を設定、順次景観協議会を設立し、行動計画を作成、景観施策を実施 ・石川県・・・「いしかわ景観総合計画および眺望計画」 白山の眺望景観の保全 (建築物・工作物の高さ制限、色彩およびデザインの制限) 					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと百景活用推進事業 (役割分担) ・福井ふるさと百景活用推進事業 福井ふるさと百景選定地の景観を地域の力で守り育てていく景観 づくり活動団体等を支援					

芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広	
事業主体	(一社) 福井県文化協議会				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	S47 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度
事業実施方法	補助								経過年数	47 年		
補助率	定額								事業終了 予定年度 (見直し年度)	47 年		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]					
<p>[事業目的]</p> <p>芸術文化活動団体を育成し芸術文化の振興を図るとともに、各文化団体が実践する地域文化活動普及に資する取組みを支援することにより、地域文化の掘り起こしや新たな文化創造を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(一社) 福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業費に対し補助</p> <p>(1) 補助対象者 (一社) 福井県文化協議会</p> <p>(2) 補助対象事業 基本事業および奨励事業を併せて実施する事業</p> <p>①基本事業 営利を目的とせず、全県的な視野に立ち、定期的または継続的に行われる、美術、舞踊、演劇、文学等の大会、展示会、コンクール開催、出版事業等</p> <p>②奨励事業 県民文化の保存継承、相互交流、文化創造を目的とし、広く県民が参加できるように行われる、体験教室、鑑賞教室、講習会等</p> <p>(3) 補助率 定額</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・63団体に対し補助 (H28) ・全ての団体で奨励事業を実施 (H28)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広	
事業主体	(一社) 福井県文化協議会				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業終了予定年度(見直し年度)	
事業実施方法	補助					事業開始年度	S47 年度		経過年数	47 年		H30 年度
補助率	定額					事業開始年度	S47 年度		経過年数	47 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,600				3,600							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		3,600	3,600	3,600	3,600	3,600						
2月現計予算額の推移		3,600	3,600	3,600	3,600							
決算額の推移		3,600	3,600	3,600								
前年度までの主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	奨励事業の実施件数 (目標)	(62)	(64)	(63)	(63)	(63)	全ての補助対象団体で奨励事業を実施					
	実績	62	64	63								
活動指標	補助対象事業数 (目標)	(62)	(64)	(63)	(63)	(63)	補助対象63団体/年					
	実績	62	64	63								
他県の状況	【石川県】 ・文化活動支援事業(いしかわ県民文化振興基金)文化活動団体への助成 【富山県】 ・富山県芸術文化振興基金事業文化活動団体への助成					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術文化活動推進事業、ふくい県民総合文化祭開催事業(役割分担) ・芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する次世代育成などに寄与する文化活動への補助 ・ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助				

芸術文化活動推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広	
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H7 年度 経過年数 24 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2、1/10											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]					
[事業目的] 県内の芸術文化活動団体等が独自に企画運営する創造的または文化的な活動を支援するとともに、ふくいの芸術文化の担い手を育成し、本県の芸術文化の振興を図る。												
[事業内容] 文化芸術の振興に寄与する事業や活動に要する事業費に対し補助 (1) 補助対象者 県内を活動の本拠地として各地で活動する団体 (2) 補助対象事業 ①地域文化創造支援事業・・・地域文化資源を活かしてふくい文化を創造する新たなまちづくりを支援（補助上限 800千円/団体） ②ふくいの文化発信・交流支援事業 ア 国内外の芸術文化活動団体等との交流促進・・・全国または世界にアピールできる芸術文化事業を支援（補助上限 全国的:500千円/団体 国際的:800千円/団体） イ 全国へのふくいの文化発信・・・国民文化祭への参加を支援（補助上限 150千円/団体（交通費 7千円/人）） ウ 全国的な芸術文化活動・・・全国レベルの美術展（日展、院展）など公益性の高い文化事業の誘致を支援（補助上限 4,000千円/団体） ③次世代育成活動支援事業・・・次世代の文化・芸術活動を担うリーダーの育成につながる事業等を支援（補助上限 300千円/団体） ④歴史資源魅力創出支援事業（H30限り）・・・誘客の核となる歴史資源の魅力を発信する事業を支援（補助上限 500千円/団体） (3) 補助率 ①、②ア、イ、③、④：1/2 ②ウ：1/10												
[受益者] 芸術文化活動団体および地域住民						[想定される受益者数] 約160,000人（28年度実績、観覧者含む）						
前事業の有無・実績		■ 無 □ 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・25団体の事業を採択（H28） ・補助事業に15,843人の子どもが参加（H28）				・補助事業数の減				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 1,600	
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

芸術文化活動推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広					
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H7 年度 経過年数 24 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2、1/10															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	6,700				6,700											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		10,495	9,855	8,300	8,300	6,700	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助事業実施団体数の見直し ・ H30年度に限り補助メニュー追加（歴史資源魅力創出支援事業） 									
2月現計予算額の推移		9,495	9,240	8,300	7,159											
決算額の推移		8,624	9,127	7,794												
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 26年度は、ふくいの文化発信支援（全国的活動）の実施により、1,500千円を計上 ・ 27年度は、ふくい風花随筆文学賞への支援を1,600千円から1,450千円に減額 ・ 28年度は、ふくい風花随筆文学賞への支援1,450千円および事業採択に係る評価委員会開催経費105千円を廃止 														
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	芸術文化活動に参加した 子どもの数	(目標)	(18,000)	(18,000)	(18,000)	(18,000)	芸術文化活動に参加した子どもの数18,000人									
		実績	18,191	18,098	15,843											
活動指標	事業採択数	(目標)	(20)	(20)	(20)	(20)	事業採択数20件									
		実績	23	23	25											
他県の状況		【石川県】 ・ 文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金） 文化活動団体への助成 【富山県】 ・ 富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、ふくい県民総合文化祭開催事業 （役割分担） ・ 芸術団体文化活動活性化事業 （一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への 補助 ・ ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助								

福井県文化顧問活用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H13 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等										
[事業目的]															
福井県の文化振興・観光営業施策を計画的かつ継続的に展開するため、「福井県文化顧問」を設置し、本県の文化振興・観光営業施策全般に対して総合的な見地から指導、助言、協力を得る。															
[事業内容]															
(1) 本県の文化施策・観光営業施策全般についての指導、助言 (2) 本県の文化振興・観光営業施策に関する各種普及・広報活動への協力															
【文化顧問】 山根一真 氏															
・略歴 1947年東京都生まれ 東京都杉並区在住、ノンフィクション作家、ジャーナリスト 斬新な手法で文明の謎を解く作品や独自の情報技術を解く著作で話題を集める。 1990年から3年間、NHK初の外部キャスターに迎えられ、「ミッドナイトジャーナル」で激動の世界を報じ続けた。 宇宙空港研究開発機構(JAXA)嘱託、日本文芸家協会会員、理化学研究所相談役、日本生態系協会理事、 愛・地球博総合プロデューサー(長久手愛知県館・瀬戸愛知県館)															
・福井県との関わり 恐竜エキスポふくい2000応援団長、第20回国民文化祭ふくい2005総合プロデューサー 福井県文化顧問(平成13年度～)、福井しあわせ元気国体開・閉会式総合プロデューサー(平成27年度～)															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・年縞について執筆した教科書「中学国語」が全国の中学校で使用開始(H28) ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館の展示ワーキング(遺跡ガイダンス)委員および全体ワーキング委員(H28)								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額				
								■ 継続	□ 休止	□ 完了					
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他					

福井県文化顧問活用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	H13 年度 経過年数 18 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	1,624					1,624										
[予算額の推移等] (単位：千円)																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		1,622	1,622	1,624	1,624	1,624										
2月現計予算額の推移		1,622	1,622	1,624	1,624											
決算額の推移		1,588	1,553	1,552												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	書籍等での発信回数 (目標) 実績	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1	書籍等での発信1回/年									
活動指標	県内における講演、懇談回数 (目標) 実績	(3) 3	(3) 5	(3) 8	(3) 8	(3) 8	県内での講演、懇談3回/年									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原 雅広		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度	H15 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
すべての地域の県民が等しく文化施設の催事等に触れる機会を確保するため、特に嶺南地域において、嶺北地域の中核的文化施設への直行送迎バスを運行し、利便性の向上を図る。														
[事業内容]														
音楽堂での公演や美術館・博物館等での企画展の際に、嶺南から会場施設へバスによる送迎の実施														
(1) 対象公演等														
(ア) 県立音楽堂におけるオーケストラ、演奏家による公演 (平成30年度 5台運行)														
(イ) 県立美術館等における企画展 (平成30年度 7台運行)														
(2) 対象地域 嶺南地域														
[受益者] 嶺南地域の住民						[想定される受益者数] 361人 (28年度実績)								
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・市町の広報誌等で参加者募集の広報を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・バスを13台運行、利用者361人 (H28)								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
								■ 継続	□ 休止	□ 完了				
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H15 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	1,636				1,636											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		813	2,675	1,355	1,636	1,636										
2月現計予算額の推移		813	2,675	1,355	1,636											
決算額の推移		805	1,942	1,306												
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度は、移動美術館実施のため、増額 ・ 28年度は、移動美術館のスクラップのため、減額 ・ 29年度は、バス単価増のため、増額 															
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	送迎バス利用者数	(目標) (288)	(360)	(432)	(432)	(432)	バス定員45人×0.8×バス運行台数									
		実績 303	340	361												
活動指標	送迎バス運行台数	(目標) (8)	(10)	(12)	(12)	(12)	運行台数12台/年									
		実績 8	10	13												
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原 雅広	
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					
補助率	1/2							<input type="checkbox"/> その他					
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]						
<p>[事業目的]</p> <p>県民一人ひとりの積極的な参加により、多様な文化の発表、活動、交流、観賞を行う「参加型」のフェスティバルを県内各地で開催し、多くの県民に身近にふくいの芸術文化に親しむ機会を提供する。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>「ふれあいフェスティバル」の開催 「福井県総合美術展」および「福井県音楽コンクール」をメインフェスティバルとし、各分野において県域で活動する団体が行う発表、活動、交流等に要する事業費に対し補助 ①補助対象者 県域で活動する芸術文化活動団 ②補助対象となる分野 吹奏楽、オーケストラ、マ칭グバンド・バトントリング、合唱、オペラ、邦楽、太鼓、大正琴、演劇、人形劇、洋舞、日本舞踊、能楽、民謡民舞、吟詠剣詩舞、茶道、華道、生活文化、美術、文芸、民俗芸能 ③補助率 1/2 以内</p>													
[受益者] 芸術文化活動団体および各種分野の発表会、体験教室に参加する県民						[想定される受益者数] 25,406人(28年度実績)							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績					実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・24団体に助成(H28) ・ふれあいフェスティバルに25,406人参加(H28)					・補助事業数の減				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
									<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,300	
									<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広					
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	10,100				10,100											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		12,164	12,164	12,158	11,400	10,100	補助事業実施団体数の見直し									
2月現計予算額の推移		12,164	11,393	11,659	10,634											
決算額の推移		11,155	11,272	11,444												
前年度までの 主な増減理由	・29年度は、広報経費758千円を廃止															
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	参加人数（観客者数含む）	(目標)	(26,000)	(26,000)	(26,000)	(26,000)	ふれあいフェスティバル参加人数26,000人									
		実績	28,742	26,233	25,406											
活動指標	助成団体数	(目標)	(25)	(25)	(24)	(23)	(23)	助成23団体/年								
		実績	25	25	24											
他県の状況	【石川県】 ・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金） 文化活動団体への助成 【富山県】 ・富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、芸術文化活動推進事業 （役割分担） ・芸術団体文化活動活性化事業 （一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への補助 ・芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する次世代育成などに寄与する文化活動への補助								

ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原 雅広							
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度							
事業実施方法	直営																		
補助率																			
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な県政]			関連する県の計画等														
<p>[事業目的]</p> <p>音楽堂や美術館、博物館などの文化施設を利用し、子どもの文化に触れる機会を増やすとともに、一流のアーティストの指導を受ける場を提供し、福井の文化の担い手を育成する。</p>																			
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 子どものための音楽鑑賞推進事業 ①出張音楽堂…中学校等に福井ゆかりの音楽家を派遣して行う室内楽コンサート ②ふれあい文化子どもスクール…全ての小学5年生を対象としたプロのオーケストラの鑑賞と美術館企画展等の一流芸術の鑑賞 ③ふるさと子どもコンサート…幼児・小学校低学年の生徒を対象とした、地域の演奏家等による親しみやすいコンサート</p> <p>(2) 若手アーティスト育成事業 ①ヤングアートキャンプ…中・高校生の文化部の生徒を対象として一流の芸術家が指導（美術分野については日本画を含む）</p> <p>(3) 博学連携「スクールミュージアム」 ①キッズミュージアム…美術館・博物館で子どもが創作したり、体験したりしながら学ぶ ②学校鑑賞会…子どもが授業の一環として、美術館、博物館での企画展を無料で鑑賞</p> <p>(4) 未来の音楽人材育成事業 ①一流の講師による講習会の開催等を通して、音楽家を志す学生と指導者とのマッチング等を支援</p>																			
[受益者] 幼児、小学生、中学生、高校生						[想定される受益者数] 78,175人 (28年度実績)													
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 子どものための文化芸術促進事業 (実績) ・公立文化施設等で伝統芸能、室内楽、合唱等を鑑賞する「芸術鑑賞教室」 ・子どもの日頃の文化活動の成果を発表する「子ども文化祭」等					市町との連携状況		・出張音楽堂、ふれあい文化子どもスクール実施の際には、市町教育委員会が各学校と日程調整等の実務を担当 ・ふるさと子どもコンサートは、市町と共催で実施											
[事業の評価]																			
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価											
・78,175人の子どもが一流の芸術・文化を体験 (H28) ・平成27年度から中学校で出張音楽堂を開始 (H27～29の3年間で全ての中学校で開催)				・ふくい天心美術塾は、ヤングアートキャンプ事業に統合 ・出張音楽堂は、中学校のみ対象				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額								
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 2,585								
								<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他									

ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	49,436				49,436							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		43,334	47,685	52,503	52,021	49,436	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくい天心美術塾は、ヤングアートキャンプ事業に統合 ・出張音楽堂は、中学校のみ対象 					
2月現計予算額の推移		36,532	47,685	52,503	52,021							
決算額の推移		35,883	46,476	51,829								
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・27年度より、出張音楽堂開催事業、未来の音楽人材育成事業を実施 ・28年度は、出張音楽堂開催事業の実施回数増 ・29年度より、ヤングアートキャンプの実施回数減 										
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	一流の芸術・文化を体験 する子どもの数 (目標)		(77,000)	(78,000)	(79,000)	(80,000)	一流の芸術・文化を体験する子どもの数80,000人/年 (政策合意)					
	実績	75,202	77,143	78,175								
活動指標	出張音楽堂開催回数 (目標)		(22)	(40)	(40)	(31)	3年間ですべての中学校で開催					
	実績		20	42								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営								事業 経過 年数	4 年		
補助率												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				関連する県の計画等		[福井県観光新戦略]					
[事業目的]												
全国の中世都市遺跡研究の拠点、遺跡観光のゲートウェイとなる博物館の整備などを推し、遺跡全体のレベルアップを図る。												
[事業内容]												
<p>(1) 一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「展示・ガイダンス棟」施設の建築実施設計および展示実施設計委託 ・博物館整備予定地発掘調査の遺物整理 ・敷地全体の整備等 ・開館後の基本展示の充実に向けた資料制作 <p>(2) 日本トップレベルの中世都市遺跡研究の拠点化に向けた調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分野での研究の第一人者等を集めたワーキングの開催 ・他機関との共同調査・研究の推進 												
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 901,100人（28年度実績）						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・敷地全体の整備等について、福井市から負担金を受け入れ ・博物館の運営体制を含めた遺跡の観光活用事業等について、福井市との役割分担を見直すため、協議を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）建築基本設計および展示実施設計（その①）を実施（H29） ・「調査・研究、収蔵棟」などの周辺施設を含めた全体の基本設計を実施（H29） ・博物館整備予定地における発掘調査（本調査）を実施（H29） ・各分野での研究の第一人者等を集めたワーキングを開催（H29）				・建築実施設計および展示実施設計（その②）を実施 ・敷地全体の整備等（道路工事、外構工事）を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	195,654	4,331	127,000	16,714	47,609	地方創生推進交付金4,331千円、福井市負担金16,706千円、諸収入8千円							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			21,497	112,568	199,780	195,654	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築実施設計および展示実施設計（その②）を実施 ・ 敷地全体の整備等（道路工事、外構工事）を実施 						
2月現計予算額の推移			21,497	102,987	199,780								
決算額の推移			20,966	102,251									
前年度までの主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度は、博物館整備基本計画を策定 ・ 28年度は、「展示・ガイダンス棟」の展示基本設計を実施 ・ 29年度は、「展示・ガイダンス棟」の建築基本設計、展示実施設計（その①）および博物館周辺を含む全体設計を実施 											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)		(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す						
	実績	687,200	1,079,500	901,100									
活動指標	ワーキング開催日数 (目標)			(18)	(12)	(12)	6つあるWGにおいて、各WG年2回以上開催						
	実績			12									
他県の状況						関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 (役割分担) <ul style="list-style-type: none"> ・ 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 遺跡内アクセス環境の向上や案内・サービスの充実を図る取り組みを実施 					

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広		
事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	負担金												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]						
[事業目的]													
北陸新幹線福井延伸や東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、日本で唯一戦国城下町の遺構が手つかずのまま残る「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡」を積極的に活用し、国内外への発信の強化、案内サービスの一層の充実を図ることで、遺跡への誘客を促進する。													
[事業内容]													
(1) 山城を含めた遺跡内アクセス環境の向上 ・山城登山道アクセス環境の整備 ・遺跡内無料周遊バス「朝倉ゆめまる号」の運行 (2) 案内・サービスの充実 ・来訪者のスマートフォンやタブレット端末などを使った案内 ・遺跡内各所でのガイドの設置や食・土産物の提供 ・遺跡内案内ボランティアなどによる案内サービスの充実 (3) 戦国城下町生活再現の実施													
[受益者] 県内外の観光客							[想定される受益者数] 901,100人(平成28年度実績)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・県と福井市が一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会の構成委員となっており、協働して実施。					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・22人のボランティア登録を維持し、休日に2~3人の遺跡案内ボランティアを配置(H28) ・一乗谷朝倉氏遺跡の来訪者901,100人(H28)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広		
事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会					事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	負担金												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	7,000						7,000						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		7,000	7,000	7,000	7,000	7,000							
2月現計予算額の推移		7,000	7,000	7,000	7,000								
決算額の推移		7,000	7,000	7,000									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標) 実績		(1,000,000) 687,200	(1,000,000) 1,079,500	(1,000,000) 901,100	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す						
活動指標	案内ボランティア活動人数 (目標) 実績	(20) 20	(20) 20	(20) 22	(20)	(20)	案内ボランティア登録20人						
他県の状況							関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

「かるた王国福井」の全国発信事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県、実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	直営、実行委員会への負担金													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
トップレベルの選手を多数輩出している本県を「かるた王国福井」として全国に発信する。														
[事業内容]														
(1) 末次由紀「ちはやふるの世界」展の開催（開催予定日：6月1日～10日） ・全国競技かるた女流選手権大会にあわせて開催し、「かるた王国福井」と「全国競技かるた女流選手権大会」を全国発信 (2) 全国競技かるた女流選手権大会の開催を支援（開催日：6月10日） ・大会のインターネット中継において、競技間の時間に、本県の観光情報等をPR ・A～C級入賞者（上位4名）に賞状、記念品を授与														
[受益者] 入場者、大会参加者、観客						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・全国競技かるた女流選手権大会の開催をあわら市も支援						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・全国競技かるた女流選手権大会、全国競技かるた福井大会の開催を支援				・「ちはやふるの世界」展の開催				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
								□ 継続	□ 休止	□ 完了				
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

「かるた王国福井」の全国発信事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県、実行委員会					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、実行委員会への負担金												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,420	1,085		(諸) 1,250	1,085	地方創生推進交付金1,085千円、諸収入1,250千円							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					4,269	3,420	・「ちはやふるの世界」展の開催						
2月現計予算額の推移					4,269								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	大会参加者 (目標) 実績				(760)	(160)	全国競技かるた女流選手権大会 160人						
活動指標	大会開催数 (目標) 実績				(2)	(1)	全国競技かるた女流選手権大会など						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

歴史資源魅力創出事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広	
事業主体	県、市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助			事業経過年数					2 年			
補助率	1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				関連する県の計画等		[幕末明治福井150年博実施計画]					
[事業目的] 県内各地に存在する幕末明治期の歴史資源を磨き上げ、150年博を機に全国に発信するなど「魅せる化」することにより、観光誘客の拡大と次世代への継承を図る。												
[事業内容] (1) 市町による歴史資源を活用したゆかりの地等の整備や魅力創出事業を支援 ①ゆかりの地等整備 誘客の核となる歴史資源を活用した歴史スポット（歴史文化施設または幕末明治期の先人たちに関係するゆかりの地等）の整備 ②魅力発信事業 誘客の核となる歴史資源の魅力を発信するための事業 (2) 「映像でみる幕末明治の福井館（仮称）」の整備 福井県立歴史博物館に「映像でみる幕末明治の福井館（仮称）」を整備し、先人の功績や暮らしぶりを伝える映像資料等（平成29年度制作）を一般に公開。期間限定で、特設「大河ドラマ館」を設置し、特別編集映像や大河ドラマポスター展を開催												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・市町による歴史資源の魅力創出事業を支援				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・市町博物館の所蔵資料の調査、画像データ化 ・映像資料の制作				・前年度制作した映像資料等を一般に公開する「映像でみる幕末明治の福井館（仮称）」を整備				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

歴史資源魅力創出事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広				
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	直営、補助											経過年数			2 年
補助率	1 / 2														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	25,968	12,984			12,984	地方創生推進交付金									
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点								
当初予算額の推移					14,005	25,968	・前年度制作した映像資料等を一般に公開する「映像でみる幕末明治の福井館（仮称）」を整備								
2月現計予算額の推移					14,005										
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	魅力発信事業数 (目標) 実績				(5)	(6)	支援事業数 (ソフト)								
活動指標	ゆかりの地整備数 (目標) 実績				(6)	(10)	支援事業数 (ハード)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 幕末明治福井150年博開催事業 (役割分担) 幕末明治福井150年博開催事業 「幕末明治福井150年博」を開催し、先人の生き方を学び、歴史・文化を継承するとともに、交流促進や誘客拡大を図る。								

幕末明治福井150年博開催事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	実行委員会への負担金													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				関連する県の計画等		[幕末明治福井150年博実施計画]							
[事業目的] 「幕末明治福井150年博」を開催し、先人の生き方を学び、歴史・文化を継承するとともに、交流促進や誘客拡大を図る。														
[事業内容] (1) CG映像の制作 福井藩松平家上屋敷・煉瓦造りの銀座の街並みのCG映像の制作 (2) 幕末明治福井検定 先人の人物像や功績、エピソード、福井の産業、当時の町の様子など、史実をもとに出題する幕末明治福井検定の実施 (3) 実行委員会の開催														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 幕末明治福井の偉人発信プロジェクト事業 (実績) 近代日本の幕開けに活躍した本県出身の先人について、その功績等を映像や講演会等により県内外に発信					市町との連携状況	県・市町・民間団体等による実行委員会において事業を実施							
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
<28年度の実績> ・準備委員会の開催 ・平成29年3月19日(日)、20日(月・祝)にプレイベントを開催				・平成30年3月～11月に実施				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

幕末明治福井 150 年博開催事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広	
事業主体	実行委員会					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	H28 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	実行委員会への負担金								□ 補助金	経過年数	3 年	
補助率									■ その他			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	8,749	4,374			4,375	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移						8,749						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	展示施設数 (目標) 実績					(35)	メイン会場2、地域会場33					
活動指標	実行委員会の開催 (目標) 実績					(2)	総会、解散					
他県の状況	薩長土肥（鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県）などにおいて、明治維新150年を記念した事業を実施					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 歴史資源魅力創出事業 (役割分担) 県内各地に存在する幕末明治期の歴史資源を磨き上げ、150年博を機に全国に発信するなど「魅せる化」することにより、観光誘客の拡大と次世代への継承を推進				

ふくいの歴史文化発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な県政]			関連する県の計画等										
<p>[事業目的]</p> <p>県内外の観光客が、福井の歴史、文化、民俗に触れる旅をより一層楽しむことができるよう、県内の有形・無形の文化財をめぐるための仕掛けづくりを行うとともに、文化財の情報集約・発信を進める。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 文化財めぐりを楽しむための仕掛けづくり 嶺南地域の歴史系文化施設や寺社をめぐる木簡パスポート事業を継続展開（若狭湾観光連盟予算として実施）</p> <p>(2) 越前・若狭の歴史文化発信支援 越前・若狭ならではの歴史・文化資源の公開事業を行い、その情報をPR</p>															
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
公開寺院数21寺院、公開文化財数72件（H29）				若狭の秘仏特別公開の見直し （今後は概ね3年に1回程度実施）				<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額				
											△ 5,246				

ふくいの歴史文化発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,382					1,382							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		6,817	6,652	6,570	6,628	1,382	若狭の秘伝特別公開の見直し (今後は概ね3年に1回程度実施)						
2月現計予算額の推移		7,280	6,652	6,570	6,628								
決算額の推移		6,883	6,542	6,464									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	各イベント等への参加者数 (目標) 実績					(1,000)	1,000人/年						
活動指標	情報発信に取り組む歴史資源の数 (目標) 実績					(50)	50か所/年						
他県の状況						関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

ふくいの日本遺産活用促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広	
事業主体	県、市町、協議会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助、負担金											
補助率	1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的] 平成29年度に「荒波を越えた男たち～北前船・船主集落～」および「きっと恋する六古窯ー日本生まれ日本育ちのやきもの産地ー」が日本遺産に認定されたことを契機に、平成27年度に認定された「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道～」とともに、県内で認定された日本遺産について、県内での受け入れ態勢の整備等を行い、県内への観光誘客を図る。												
[事業内容] 県内の日本遺産の活用・情報発信を行う。 ・小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会（鯖街道）への支援 ・日本遺産活用推進団体への支援 ・北前船寄港地フォーラム（H30.7坂井市）の開催支援 ・若狭歴史博物館において、日本遺産発信のためのテーマ展「北前船と魚商の道（仮）」開催												
[受益者] 県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		県内の日本遺産が認定されている自治体と連携し、日本遺産を活用した本県の魅力を情報発信するとともに、県が構成メンバーである日本遺産「鯖街道」については、継続して事業を実施していく。				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
日本遺産テーマ展 6,964人 (H28)				・小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会（鯖街道）への支援 ・日本遺産活用推進団体への支援 ・北前船寄港地フォーラム（H30.7坂井市）の開催支援				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

ふくいの日本遺産活用促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県、市町、協議会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助、負担金													
補助率	1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,025	1,512		(諸) 1		1,512		地方創生推進交付金1,512千円、諸収入1千円						
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移			3,376	1,161	1,249	3,025	・小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会（鯖街道）への支援 ・日本遺産活用推進団体への支援 ・北前船寄港地フォーラム（H30.7坂井市）の開催支援							
2月現計予算額の推移			3,376	1,161	590									
決算額の推移			3,346	735										
前年度までの 主な増減理由		・28年度は、特別展からテーマ展への開催見直しによる減 ・29年度は、日本遺産PR経費の増												
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	若狭歴史博物館入館者数 (目標)		(3,000)	(3,000)	(3,000)	(3,000)	若狭歴史博物館 企画展入館者数							
	実績		2,514	6,964										
活動指標	(目標)													
	実績													
他県の状況	日本遺産 第1弾認定件数 18件 (申請件数 83件) 第2弾認定件数 19件 (申請件数 67件) 第3弾認定件数 17件 (申請件数 79件) 第4弾認定件数 (予定) 15件 日本遺産連盟にはこれまで日本遺産に認定されたすべての団体(54協議会)が加盟					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始 年度	S42 年度 経過年数 52 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営													
補助率	1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現。文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[教育振興基本計画]							
[事業目的]														
全国的にもまれな規模と内容をもつ戦国城下町である一乗谷朝倉氏遺跡は、「朝倉氏遺跡研究協議会」の指導のもと、その価値を高めるために発掘調査および環境整備を実施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。														
[事業内容]														
「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。														
○発掘調査事業（26,531千円）・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。														
○復原整備事業（15,515千円）・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。														
○重要文化財保存修理事業（5,917千円）・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存処理を行う。														
[受益者] 一般県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)					事業名		市町との連携状況		発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。				
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・劣化対応調査を実施				・上城戸跡発掘調査を実施 ・西山光照寺整備工事を実施 ・劣化対応調査を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S42 年度 経過年数 52 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営												
補助率	1 / 2												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	47,963	23,401	4,000	(諸) 19		20,543		国宝重要文化財等保存整備費補助金23,401千円、諸収入19千円					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		46,538	54,345	58,619	34,469	47,963	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上城戸跡発掘調査を実施 ・ 西山光照寺整備工事を実施 ・ 劣化対応調査を実施 						
2月現計予算額の推移		46,999	35,009	38,264	26,072								
決算額の推移		43,284	34,611	37,459									
前年度までの 主な増減理由		・ 研究協議会にて策定された短期計画に基づき実施											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)		(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す						
	実績	687,200	1,079,500	901,100									
活動指標	発掘・復原面積 (目標)				(500)	(1,750)	研究協議会にて策定された短期計画に基づく						
	実績	450	2,000	350									
他県の状況							関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S59 年度 経過年数 35 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	直営												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現。文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[幕末明治福井150年博実施計画]						
[事業目的]													
資料収集、調査研究の成果をもとに展示、公開することで福井県の歴史、民俗、文化を県民および県内外からの来館者へ、わかりやすく伝え、歴史文化への関心を高める。													
[事業内容]													
<p>(1) 企画展開催事業 「福井震災70年(仮)」 平成30年6月28日(木)～8月12日(日) 福井地震から70年、新発見資料や各地に残る資料を集大成して震災の有様のほか、被災からの復興、記録・記憶から継承への取り組みについても紹介 「幕末維新の激動と福井(仮)」 平成30年9月22日(土)～11月4日(日) 150年博を記念し、坂本龍馬書簡等の初公開資料を中心に、日本の近代化に福井藩をはじめとする諸藩がいかに大きな役割を果たしたのかを紹介 フレキシブル展示 常設展示の定期的な入れ替えを実施</p> <p>(2) 企画展準備事業 平成31年度以降の企画展開催のための調査、資料借用のための交渉を実施</p>													
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 7707人(28年度実績)							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・越前・若狭の医学史-ふくいの人たち- 入館者1,785人(H29) ・泰澄-白山信仰における意義を探る- 入館者2,140人(H29)			・「幕末維新の激動と福井(仮)」は、幕末明治福井150年博メイン会場の展示として実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	S59 年度 経過年数 35 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率						□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	42,938	15,187		8,246	19,505	地方創生推進交付金42,938千円、観覧料5,446千円、 図録販賦料2,800千円								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		20,360	17,015	21,198	17,921	42,938	・「幕末維新の激動と福井（仮）」は、幕末明治福井150年博メイン会場の展示として実施							
2月現計予算額の推移		20,360	16,103	17,357	15,363									
決算額の推移		18,445	15,545	16,207										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	企画展等観覧者数	(目標)	(10,000)	(8,500)	(8,500)	(13,500)	福井震災70年（仮） 3,500人 幕末維新の激動と福井（仮） 10,000人							
		実績	8,593	7,639	7,707	3,925								
活動指標	企画展等開催件数	(目標)	(2)	(3)	(3)	(2)	企画展2回開催							
		実績	3	2	3									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 歴史博物館資料収集事業 歴史博物館調査研究事業 (役割分担) ・歴史博物館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開 ・歴史博物館調査研究事業 調査研究事業での成果を企画展等で公開						

若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S57 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度
事業実施方法	直営			経過年数					37 年			
補助率												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現。文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[幕末明治福井150年博実施計画]					
[事業目的]												
調査研究の成果をもとに若狭地方の歴史・民俗・文化をわかりやすく公開・紹介することで、県内外からの来館者や地域の方々の歴史文化への関心を高める。												
[事業内容]												
(1) 企画展開催事業												
① 「うきたつ人々～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～」 10月6日(土)～11月11日(日) 幕末期の若狭の絵巻、錦絵、諷刺画等を展示し、当時の華やかだった若狭の庶民の風俗を紹介												
(2) 若狭のみほとけフレキシブル 仏像公開に特化した展示室において、継続して定期的に仏像の展示替えを実施												
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 1,939人 (28年度実績)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・ 知られざるみほとけ～中世若狭の仏像～ 入館者4,025人(H29)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	S57 年度 経過年数 37 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率						□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	12,386	3,424		1,725	7,237	地方創生推進交付金3,424千円、観覧料1,124千円、 図録販賦料601千円								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移			26,618	13,348	12,812	12,386								
2月現計予算額の推移			22,222	12,364	10,466									
決算額の推移			16,408	10,560										
前年度までの 主な増減理由	・ 27年度は、若狭歴史博物館開館1周年記念特別展を開催													
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	企画展等来場者数 (目標)		(6,000)	(3,000)	(4,500)	(3,500)	うきたつ人々～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～							
	実績		4,906	1,939	4,025									
活動指標	フレキシブル展示借用文化財件数 (目標)		(7)	(7)	(7)	(7)	仏像の展示替え7件/年							
	実績		7	11										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若狭歴史博物館調査研究事業 (役割分担) ・ 若狭歴史博物館調査研究事業 調査研究事業での精華を企画展等で公開							

朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原 雅広	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度	
事業実施方法	直営												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [政策 [関連する県の計画等	[]		
[事業目的]													
朝倉氏遺跡資料館の情報を広く紹介する「ガイドブック」の発行や、豊富な出土資料に関する情報の公開とその価値の積極的なアピールにより、朝倉氏遺跡資料館への誘客を促進する。													
[事業内容]													
<p>(1) 案内・サービスの充実 資料館に「展示解説ボランティア」を配置 土・日・祝日、ゴールデンウィークやお盆の期間（年間120日/人）</p> <p>(2) 資料館の魅力を広くアピール・誘客促進のためのガイドブックの発行 資料館が開催する企画展や逸品展、体験講座などの情報を県内外に広くアピールするガイドブックの発行（年2回 各1万部発行し、県外の主要なサービスエリア、県内主要な宿泊施設や道の駅等に設置）</p>													
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 901,100人（平成28年度実績）							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
ボランティア研修を20回開催 (H28)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原 雅広			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率						□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,164				1,164									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		2,452	2,512	1,295	1,164	1,164								
2月現計予算額の推移		2,452	2,512	1,295	1,164									
決算額の推移		1,962	2,219	1,280										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度は、遺跡観光情報をコーディネートして提供するコンシェルジュの日当を5,500円（H26）から6,000円（H27）に増額 （コンシェルジュ設置日数120日×500円＝60,000円増額） ・ 28年度は、コンシェルジュの廃止により減額。 ・ 29年度は、チラシ（展示解説ボランティア募集）作成を削減したため減額 													
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標) 実績	687,200	(1,000,000) 1,079,500	(1,000,000) 901,100	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す							
活動指標	ボランティア研修開催数 (目標) 実績	(20) 29	(20) 22	(20) 20	(20)	(20)	ボランティア研修20回/年							
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S61 年度 経過年数 33 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]								
<p>[事業目的]</p> <p>一乗谷朝倉氏遺跡の調査研究成果をもとに朝倉氏に関する歴史資料などを公開展示することで、県内外からの来館者の一乗谷朝倉氏遺跡への関心を高める。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 特別公開展（年4回）の開催</p> <p>①「重要文化財は語る 城下町の暮らし（仮題）」 4月～ 7月</p> <p>②「今に受け継がれた朝倉氏の記憶（仮題）」 7月～ 9月</p> <p>③「戦国の輝き～朝倉氏ゆかりの名刀降臨～（仮題）」 9月～11月</p> <p>④「重要文化財は語る 文化財をまもる（仮題）」 11月～ 4月</p> <p>(2) 公開講座、遺跡見学会等 体験および公開講座5回開催 展示説明会4回開催 遺跡見学会開催（5月） 山城見学会（10月）</p>															
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 35,393人（28年度実績）									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・年間504点の新出資料を展示（H28） ・特別公開展4回、写真展1回開催、入館者35,393人（H28）								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S61 年度 経過年数 33 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	3,012			(諸) 1		3,011		諸収入1千円					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		11,942	15,304	2,188	2,448	3,012							
2月現計予算額の推移		11,328	14,308	2,188	2,448								
決算額の推移		11,140	14,297	1,908									
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・27年度は、特別史跡指定45年記念特別展を開催 ・28年度から、企画展を一時休止（特別公開展の開催） 												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	特別公開展等観覧者数	(目標)	(17,621)	(21,821)	(24,000)	(26,400)	(過去の特別公開展の1日の平均観覧者数) × 開催日数 × 110%						
		実績	18,425	32,619	35,393								
活動指標	未公開資料の公開件数	(目標)	(500)	(500)	(500)	(500)	未公開資料の公開500点/年						
		実績	558	524	504								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<ul style="list-style-type: none"> ■ 無 □ 有 事業名 (役割分担) 					

県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	福井県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S52 年度 経過年数 42 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	直営、実行委員会														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現。文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
国内外の優れた美術品や県内の美術作品を公開・紹介することで、県民が一流の名品を鑑賞する機会を拡大する。															
[事業内容]															
(1) 企画展開催事業 <ul style="list-style-type: none"> ①「ウェールズ国立美術館所蔵 ーターナーからモネへー」(仮称) 4月7日(土)～5月27日(日) ウェールズ国立美術館の豊かなコレクションから、珠玉の名品絵画を日本で30年ぶりに公開する。 ②「再興第102回院展・福井展」(仮称) 6月8日(金)～6月24日(日) 本県ゆかりの岡倉天心の意志を引き継ぎ、横山大観らが再興した日本美術院による日本画の公募展を福井で開催する。 ③「フランス国立図書館所蔵 ピカソ版画 大回顧展」(仮称) 7月14日(土)～8月26日(日) フランス国立図書館の豊かな版画コレクションから、巨匠ピカソの創作の秘密に迫る。 (2) 企画展準備事業 平成31年度以降の企画展開催のための調査・資料借用交渉を実施															
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 51,852人(28年度実績)									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・県立美術館名品200選展 入館者22,993人(H29) ・狩野芳崖と四天王展 入館者9,072人(H29)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	福井県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業終了予定年度 (見直し年度)		
事業実施方法	直営、実行委員会					□ 法定受託事務			□ 補助金			事業開始年度	S52 年度
補助率									■ その他			経過年数	42 年
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	64,880			61,969	2,911	観覧料15,260千円、雑入46,709千円							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		63,858	115,628	52,858	119,398	64,880							
2月現計予算額の推移		54,189	106,986	52,858	65,980								
決算額の推移		49,203	98,542	48,192									
前年度までの 主な増減理由	・29年度は、開館40周年記念展として実施												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	企画展等来場者数	(目標)	(130,000)	(54,500)	(97,350)	(101,810)	ウェールズ国立美術館展 40,500人 再興第102回院展・福井展 18,810人 ピカソ版画大回顧展 42,500人						
		実績	50,266	101,962	51,852								
活動指標	企画展等開催件数	(目標)	(4)	(2)	(3)	(3)	企画展3回を開催						
		実績	3	4	2	3							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 美術館資料収集事業 (役割分担) ・美術館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開						